

カトリック山形教会の皆様、お元気にお過ごしですか？

皆様は私の毎日の祈りとごミサの中にいつもそこにいます。私たちはお互いに会いたくてもお互いに会うことができない状況にあります。このような状況においても、神様がいつも私たちと共におられるという信仰の希望を失うことはなりませんようにと。この困難な生活状況に直面する際に、神様に頼り続けましょう！

私たちが知っているように、私たちは新しい司祭館を建設することを計画しています。計画通り4月18日から実施されます。このプロジェクトに柴田博様は皆さまも参加できるようにご尽力くださりました。皆様のおかげで、これまでのところすべてが順調に進んでいます。建設が完了するまで（10月）、教会の活動が中断されないように、計画されております、特にミサは行う予定です。

イエズス・マリア聖心会の管区長、千原道明神父様の手紙と新潟教区のお知らせの通りブライアン神父様は、2022年4月18日のイースターの後、茨城県の日立教会に転勤します。ブライアン神父への支援、祈りそして温かい心で見守ってくださってありがとうございます。私たちはこの別れに心からの祈りを捧げたいと思います。いつか、きっとブライアン神父は山形に戻ってくるでしょう。

神様がいつも私たちと共におられるという希望に満ちた心を持って、この信仰の巡礼を一緒に歩みましょう！司祭が代わるといろいろ変わると言われますが、それは司祭個人を見ればそうであるだけであって、本来何も変わりません。反対に、司祭が代わるいろいろと変わるようなことは、それ程本質的なことでもないのです。年若い主任司祭で不安かも知れませんが、私個人を尊敬する必要はありませんので、どうぞ神の司祭職の敬意をもって受け入れ、安心していただければと思います。

Romo Franciscus Xaverius Sri Waluyo, SSSC